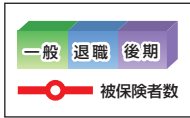
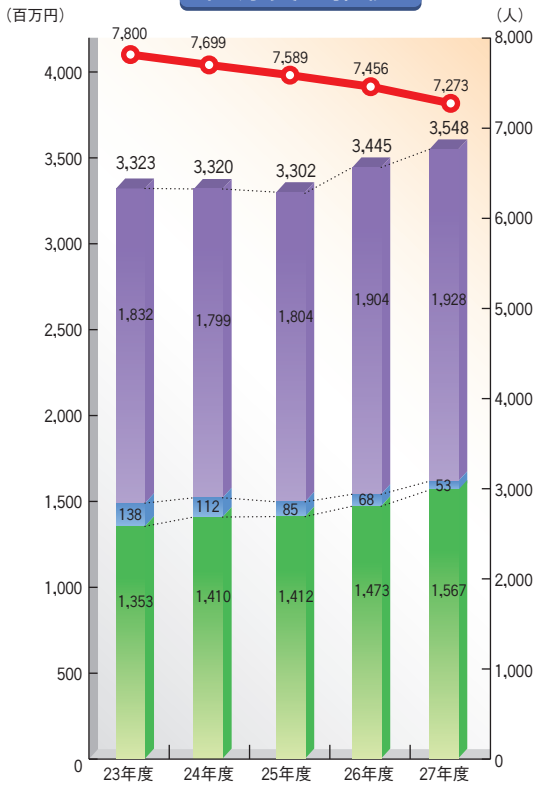


芳賀町

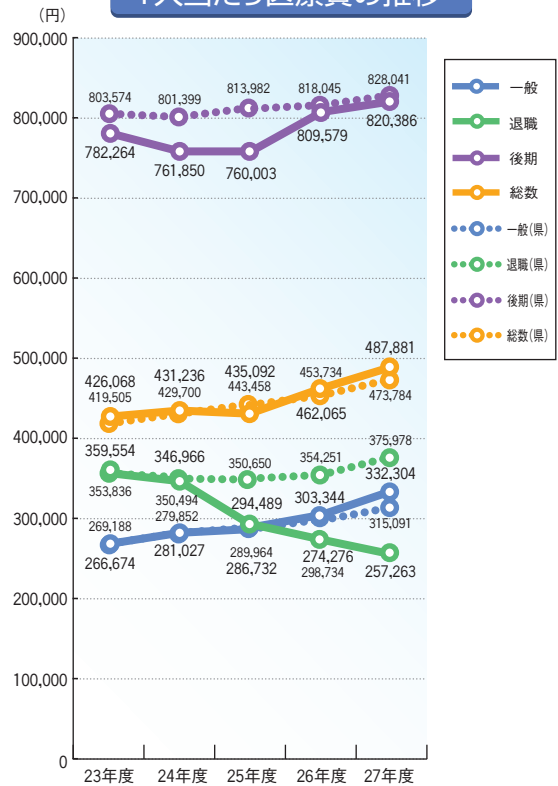
芳賀町



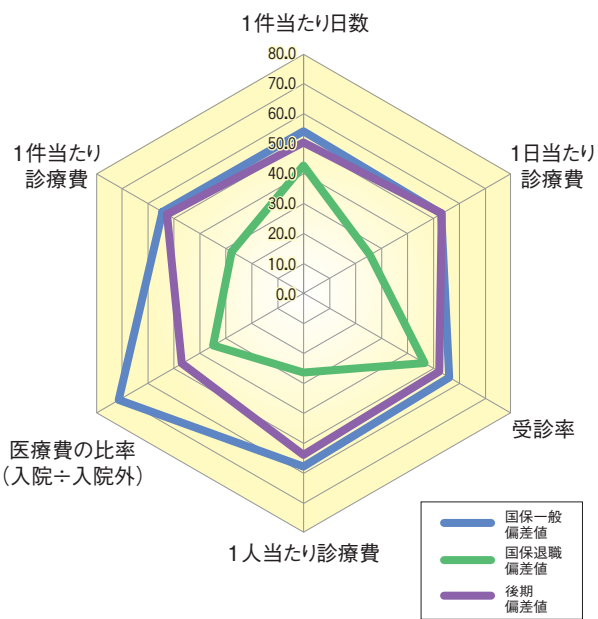
医療費の推移



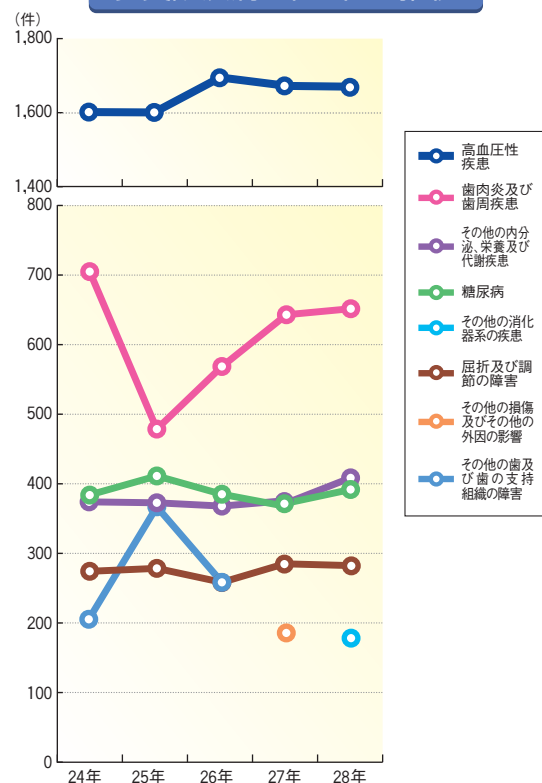
1人当たり医療費の推移



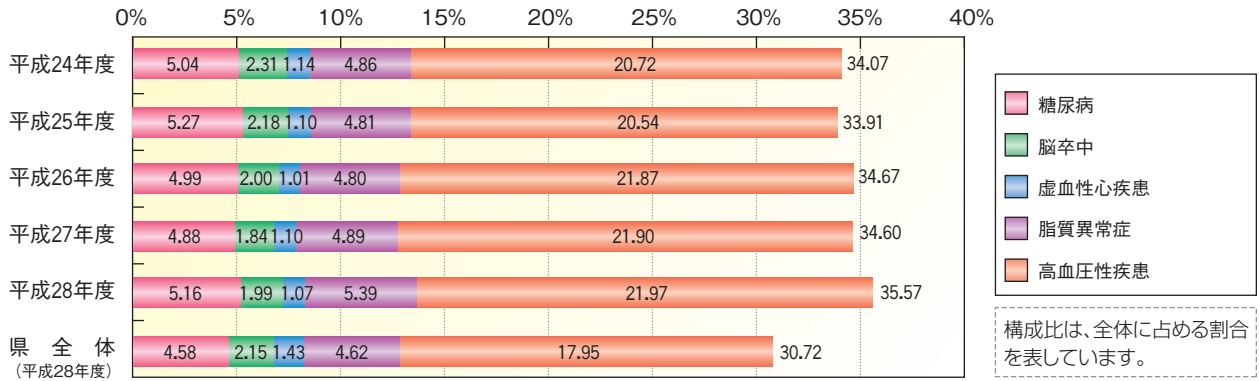
平成27年度 3要素と医療費諸費 (県平均との比較)



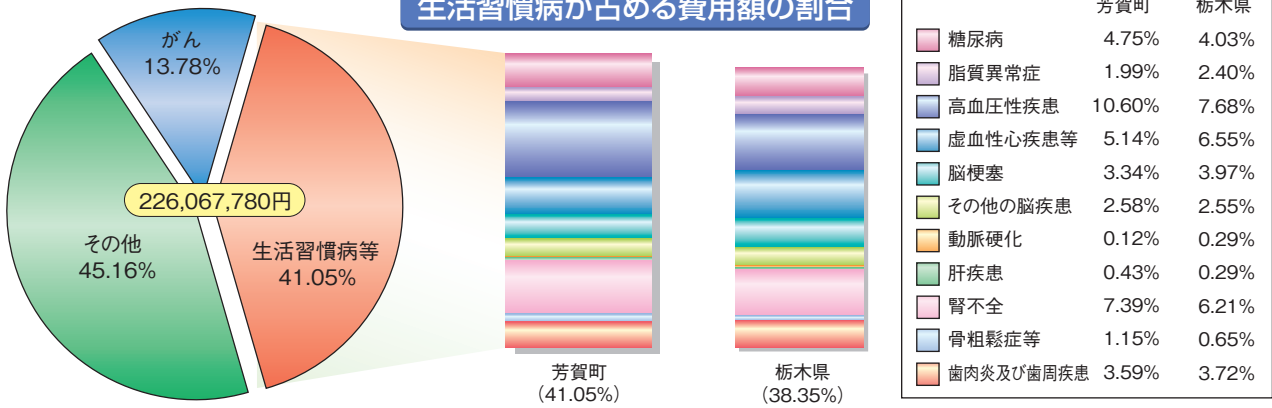
多受診疾病上位6位の推移



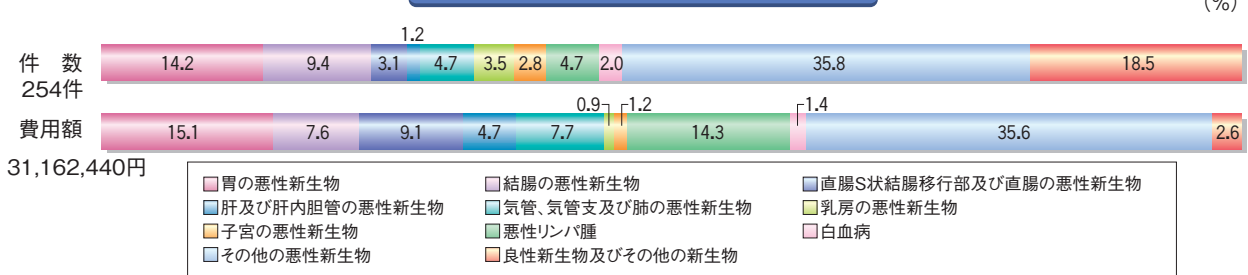
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



芳賀町の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成27年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般1,567,144千円(106.4%)、退職53,253千円(78.6%)、後期1,928,044千円(101.3%)で、全体では3,548,441円(103.0%)と増加している。()は前年度との比較。

平成27年度平均被保険者数は7,273人で、内訳は一般4,716人、退職207人、後期2,350人である。前年度比較すると全体で97.6%と減少している。

また、平成27年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は487,881円(25,816円増)、一般は332,304円(28,960円増)、退職は257,263円(17,013円減)、後期は820,386円(10,807円増)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、一般は、全ての項目において県平均を上回り、退職は全ての項目において低い偏差値となっており、後期は、医療費の比率以外の項目において高い偏差値となっている。

★疾病の状況

平成28年5月診療分の件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、4位糖尿病、5位屈折及び調節の障害、6位その他の消化器系の疾患で、中でも6位のその他の消化器系の疾患は前年比、件数1.25倍、費用額1.61倍となっている。

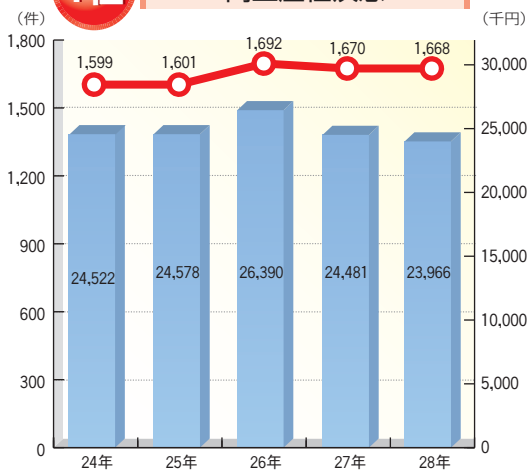
また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、県全体と比べ5疾病全体の構成値はかなり高く、中でも高血圧性疾患・糖尿病・脂質異常症は高い構成値となっている。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成28年5月診療分の総費用額が226,067,780円で、がんが13.78%、生活習慣病関連が41.05%を占めている(県全体 がん12.31%、生活習慣病関連38.35%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患10.60%、腎不全7.39%、虚血性心疾患等5.14%、となっている。

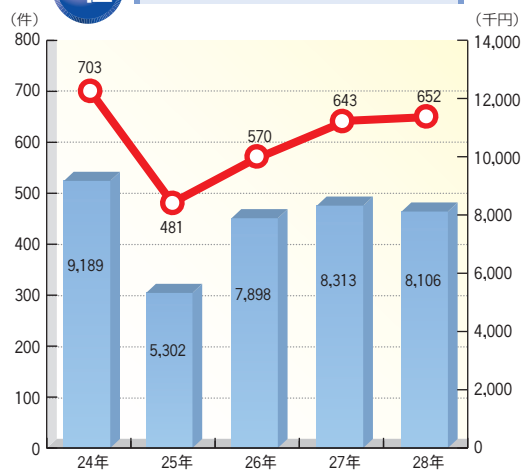
がんの部位別の件数及び費用額の割合をみると、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数は胃の悪性新生物、結腸の悪性新生物が高い割合となっている。費用額は胃の悪性新生物、悪性リンパ腫の割合が高くなっている。

多受診疾病 上位6の年次推移

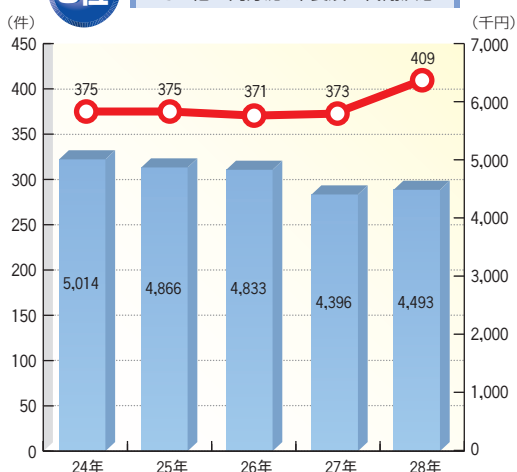
1位 高血圧性疾患



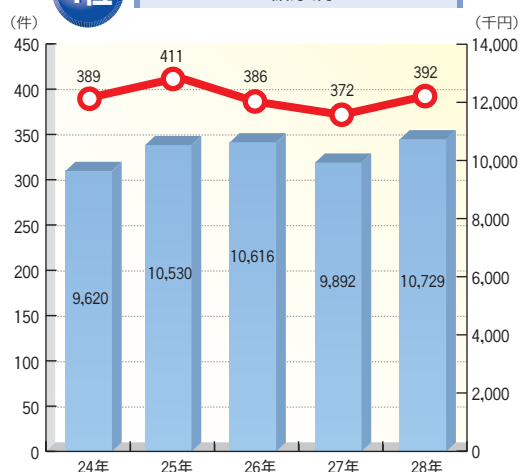
2位 歯肉炎及び歯周疾患



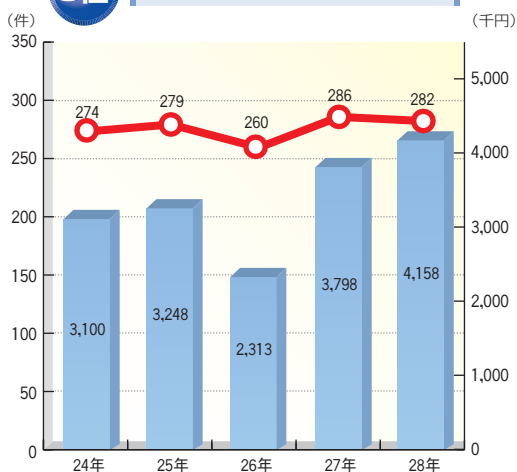
3位 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



4位 糖尿病



5位 屈折及び調節の障害



6位 その他の消化器系の疾患

